

評価指標（2024（令和6）年度）

指標1 北恵那バス路線沿線地区内の高校生バス通学割合

①バス通学定期券購入者数

区分	購入者数	出典	備考
北恵那バス	119人	北恵那交通（株）	令和6年度購入者
濃飛バス	17人	濃飛バス下呂営業所	令和6年度購入者
合計	136人		

保護者会70+その他49

②沿線地区内の高校生数

区分	苗木	加子母	付知	福岡	合計	出典	備考
令和5年度の中学3年生	46人	19人	50人	59人	174人	岐阜県庁ホームページ または学校教育課	現高校1年生
令和4年度の中学3年生	55人	20人	42人	62人	179人		現高校2年生
令和3年度の中学3年生	53人	24人	47人	57人	181人		現高校3年生
合計	154人	63人	139人	178人	534人		

目標値

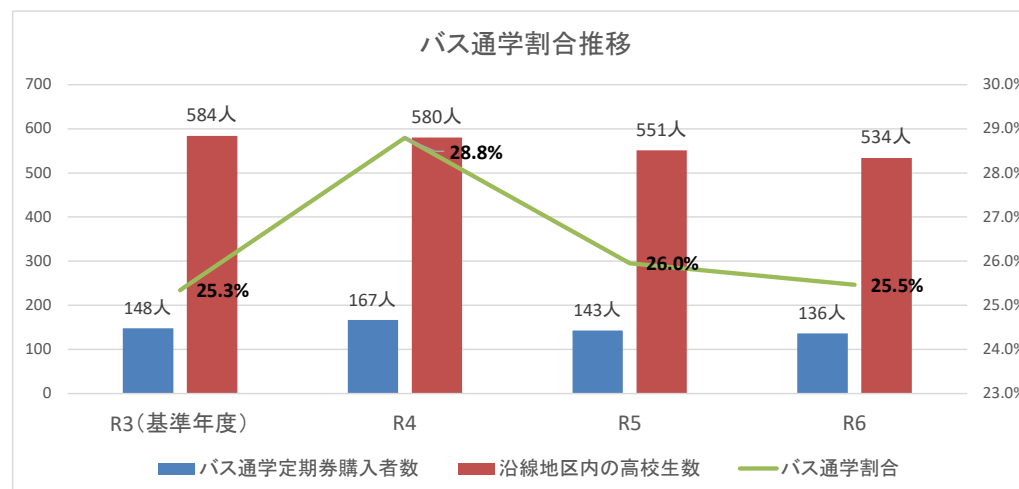
区分	数値
①バス通学定期券購入者数	136人
②沿線地区内の高校生数	534人
バス通学割合（①／②）	25.5%

目標値：25.3%以上

★目標値に対する考察★

- ・加子母、付知地区において保護者会の定期購入者の割合が減少。
(41.5%⇒34.6%)
- ・保護者会以外の定期購入者数は増加
(55人⇒66人)。
- ・目標値は達成しているが、割合が減少傾向にあることから、バス通学を促進するために、補助金額の見直し等を検討する必要がある。

バス通学割合推移



指標2 住民1人あたりの地域公共交通年間利用回数

①公共交通利用者数

区分	利用者数	出典	備考
北恵那バス（補助路線）	339,753人	北恵那交通（株）	令和5年10月～令和6年9月 （令和6年バス年度）
北恵那バス（非補助路線）	226,129人		
明知鉄道阿木駅	54,020人	明知鉄道（株）	令和5年4月～令和6年3月 （令和5年会計年度）
明知鉄道飯沼駅	3,285人		
コミュニティバス（自主運行）	63,290人	北恵那交通（株）	令和5年10月～令和6年9月 （令和6年バス年度）
コミュニティバス	23,453人	都市計画課	
合計	709,930人		

自主運行（川上、夕森、坂本三坂）を含まない

川上、夕森、坂本三坂分

②住民基本台帳人口

区分	人口	出典	備考
住民基本台帳人口	73,750人	市民保険課	令和6年9月末

目標値

区分	数値
①公共交通利用者数	709,930人
②住民基本台帳人口	73,750人
年間利用回数（①／②）	9.6回

目標値：6.7回/人以上

★目標値に対する考察★

- ・馬籠線の利用者数が約35,000人増加しており、観光客の利用が増加。
- ・総合病院、地域診療所への通院により、加子母市民病院線や恵那線（市民病院）の利用者が増加。
- ・小学生や高校生が通学や帰宅に利用できる便を設定した地区（坂下・阿木）では学生の利用により、堅調に推移。
- ・通院や買い物ができる路線に再編した神坂地区では、利用者が増加。

指標3 利用者1人あたりの地域公共交通維持費用

①経常費用-経常収益

区分	経常費用	経常収益	出典	備考
北恵那バス（補助路線）	172,928,687円	119,514,256円	北恵那交通（株）	
北恵那バス（非補助路線）	35,463,257円	30,729,673円		
コミュニティバス（自主運行）	34,019,795円	12,120,646円		川上、夕森、坂本三坂分※公費負担
コミュニティバス	41,593,192円	2,046,950円	都市計画課	※公費負担
合計	284,004,931円	164,411,525円		

※北恵那バス：経常費用（キロ当たり単価×走行キロ）、経常収益（運送収入+営業雑収+営業外収益）で算出

②公共交通利用者数（指標2①から再掲）

区分	利用者数	出典	備考
北恵那バス（補助路線）	339,753人	北恵那交通（株）	令和5年10月～令和6年9月 （令和6年バス年度）
北恵那バス（非補助路線）	226,129人		
コミュニティバス（自主運行）	63,290人		令和5年10月～令和6年9月 （令和6年バス年度）
コミュニティバス	23,453人	都市計画課	
合計	652,625人		

★目標値に対する考察★

燃料費の高騰や人件費の上昇に伴い経常費用は増加しているが、指標2で示したように観光客等による利用の増加により、収益もともに増加している。

目標値

区分	数値
①経常費用-経常収益	119,593,406円
②公共交通利用者数	652,625人
維持費用（①／②）	183円

目標値：261円/人以下

指標4 路線バスの収支

①経常費用-経常収益（指標3①から再掲）

区分	経常費用	経常収益	出典
北恵那バス（補助路線）	172,928,687円	119,514,256円	北恵那交通（株）
北恵那バス（非補助路線）	35,463,257円	30,729,673円	
コミュニティバス（自主運行）	34,019,795円	12,120,646円	
コミュニティバス	41,593,192円	2,046,950円	都市計画課
合計	284,004,931円	164,411,525円	

※北恵那バス：経常費用（キロ当たり単価×走行キロ）、経常収益（運送収入+営業雑収+営業外収益）で算出

目標値

区分	数値
①経常費用	284,004,931円
②経常収益	164,411,525円
収支（①-②）	-119,593,406円

≒ -119,594千円 目標値：-129,324千円 以上

★目標値に対する考察★

燃料費の高騰や人件費の上昇に伴い経常費用は増加しているが、指標2で示したように観光客等による利用の増加により、収益もともに増加している。